

巻頭言

老いも若きも共に生き、共に育つための知識と学びを

ページ
3

新開 省二 (しんかい・しょうじ)

女子栄養大学 教授
一般社団法人日本応用老年学会 理事長

愛媛大学大学院修了(医師、医学博士)。トロント大学留学、愛媛大学助教授を経て、1998年東京都老人総合研究所室長、2005年部長、2015年副所長、2020年より現職。老年学・公衆衛生学を専門とし、健康余命や老化の疫学研究と地域保健活動に従事。各種学会理事や厚労省「健康日本21第二次策定委員会」専門委員など歴任。日本公衆衛生学会奨励賞、都知事賞など受賞。著書約20本の他、学術論文約450本。

フォーカス
高齢社会

「ケア」を学び100年の幸せを一緒に

ー 東大看護GNRC目白台プロジェクトのご紹介 ー

4

山本 則子 (やまもと・のりこ)

東京大学大学院医学系研究科 高齢者在宅長期ケア看護学分野 教授
グローバルナースリサーチセンター (GNRC) センター長

東京大学医学部保健学科卒業。東京白十字病院、虎の門病院勤務を経て、カリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了。カリフォルニア大学ロサンゼルス校看護学部ナースプラクティショナー課程修了。埼玉医科大学総合医療センター訪問看護ステーション勤務等を経て、2012年より東京大学大学院医学系研究科高齢者在宅長期ケア看護学分野教授。研究分野は、長期ケア看護 (long-term care nursing) の質保証・向上、ケア実践のための事例研究法の開発。ダイヤ高齢社会研究財団理事。

Dia
Report『インターライ方式看取りケアのためのアセスメントとケアプラン』出版記念セミナー
ここから始める!看取りケアの職員研修
～より良い看取りケアのために～

8

佐々木 晶世 (ささき・あきよ)

ダイヤ高齢社会研究財団 研究部 主任研究員

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科看護学専攻卒。横浜市立大学大学院医科学研究科修了(医学博士)。東京医科歯科大学助教、横浜市立大学助教/講師、ダイヤ財団博士研究員を経て、2024年4月より現職。横浜市立大学客員講師。高齢者施設における看取りケア支援プログラム事業のほか、家族介護者や高齢者の健康増進、介護予防について研究を行っている。

研究部
update

12

Dia
Information

15

表紙撮影：野呂和子氏「俺は行くぞ! (沖縄県石垣島沖)」(2024年7月撮影)

※野呂氏は、千葉県我孫子市にある448 SCHOOLという写真教室(DAA常磐会員の吉羽健次郎氏夫妻が主催)で指導を受け写真撮影を楽しんでいます。